

# コンプレッサ

## 超低騒音型 標準タイプ (エンジンコンプレッサ)



## 超低騒音型 アフタクーラ 内蔵タイプ (エンジンコンプレッサ)



## 超低騒音型高圧タイプ (エンジンコンプレッサ)



## 超低騒音型可変圧力タイプ (エンジンコンプレッサ)

## 超低騒音型ドライエアタイプ (エンジンコンプレッサ)



## 携帯用 ベビーコンプレッサ モータ コンプレッサ



## ■超低騒音型標準タイプ

型式	機械重量 (kg)	吐出圧力 (MPa)	吐出空気量 (m <sup>3</sup> /min.)	コンプレッサ油量 (L)	エンジン名称	定格出力 (kW/min <sup>-1</sup> )	燃料タンク容量 (軽油・ℓ)	全長×全幅×全高 (mm)	備考
DIS-55SB	355	0.69	1.56	8	クボタ D722-KB	12.5/3500	18	1360×685×755	
DIS-70SB	490		2.0	10	クボタ D905-KA	16.2/3600	26	1515×755×845	
DIS-90SB	540		2.5	12	クボタ D1005-KA	19.1/3600	32	1545×765×895	
DIS-130ES	665	0.7	3.7	15	ヤンマー 3TNV88-F	25.8/3000	70	1700×875×1050	
DIS-180SB2	895	0.69	5.1	19	いすゞ AA-4LE2	36.6/2600	90	1650×1030×1060	
DIS-275SB2	1590		7.8	35	日野 W04D-H	62.5/2550	130	2335×1200×1280	
DIS-390ES	1740	0.7	11.0	50	いすゞ DD-4BG1T	80.9/2400	180	2600×1300×1360	
DIS-685ESS	3410	0.69	19.4	95	日野 J08C-UT	134.5/1800	280	3830×1600×2035	
DIS-800ESS	3560		22.7	100	日野 J08C-UT	144.5/2100	350	3900×1600×2035	

## ■超低騒音型アフター内蔵タイプ

型式	機械重量 (kg)	吐出圧力 (MPa)	吐出空気量 (m <sup>3</sup> /min.)	コンプレッサ油量 (L)	エンジン名称	定格出力 (kW/min <sup>-1</sup> )	燃料タンク容量 (軽油・ℓ)	全長×全幅×全高 (mm)	備考
DIS-70AC	490	0.69	2.0	10	クボタ D905-KA	16.2/3600	28	1600×755×865	
DIS-90AC2	520		2.5	12	クボタ D1005-KA	19.1/3600	32	1600×755×895	
DIS-130ES-C	695	0.7	3.7	15	ヤンマー 3TNV88-F	25.8/3000	70	1700×875×1050	
DIS-180AC	925	0.69	5.1	19	いすゞ AA-4LE2	36.6/2600	90	1820×1030×1060	
DIS-390ES-C	1790	0.7	11.0	50	いすゞ DD-4BG1T	80.9/2400	180	2600×1300×1360	

## ■超低騒音型高圧タイプ

DIS-600EHS	3480	1.03	17.0	95	日野 J08C-UT	138/1900	280	3830×1600×2035	
------------	------	------	------	----	------------	----------	-----	----------------	--

## ■超低騒音型可変圧力タイプ

DIS-200VPS	3950	0.7~1.27	25.5~21.2	90	日野 J08E-UK	197/2100	400	3915×1680×2050	
------------	------	----------	-----------	----	------------	----------	-----	----------------	--

## ■超低騒音型ドライエアタイプ

DIS-390ES-D	1850	0.7	11.0	50	いすゞ DD-4BG1T	80.9/2400	180	2740×1300×1360	
DIS-685ESS-D	3690		19.4	105	日野 J08C-UT	134.5/1800	280	3950×1600×2035	

## ■携帯用ベビーコンプレッサ

型式	機械重量 (kg)	運転方式	出力 (kW)	最高出力 (MPa)	回転速度 (min <sup>-1</sup> )	吐出空気量 L/min	空気タンク容量 L	電源 (V)	騒音値 dB (A)	全長×全幅×全高 (mm)	備考
EC922	22	圧力開閉器式	1.0	2.16	—	95	9	単相100	61	485×350×305	

## ■ベビーコンプレッサ

0.750P-9.5GB5/6	66	圧力開閉器式	0.75	0.93	980	75	38	単相 50Hz100 60Hz100/110	69	782×342×781	
2.20P-9.5GB5/6	113		2.2		650	240	80	三相 50Hz200 60Hz200/220	71	1280×375×772	
3.70P-9.5GB5/6	155		3.7		850	405	130		74	1312×457×919	

## ■モータコンプレッサ

型式	機械重量 (kg)	吐出圧力 (MPa)	潤滑方式	出力 (kW)	吐出空気量 m <sup>3</sup> /min	コンプレッサ油量 (L)	電圧 (V)	騒音値 dB (A)	全長×全幅×全高 (mm)	備考
MPS-22SP6	775	0.69	差圧送式	22	60Hz3.7 (50Hz3.1)	17	200/220	67.5	1435×845×1385	
MPS-37SS16	995	0.69		37	60Hz5.8 (50Hz4.8)	25	200/220	74	1580×930×1430	
MPS-75SP6	1860	0.69		75	60Hz12 (50Hz10)	70	200/220	79	1920×1260×1745	

### ■付属品 (別途ご用意下さい)

- ベビーコンプレッサ用ホース (φ6.5mm×10・20m)
- 防音型エンジンタイプ用エアホース (φ19mm×10・15・20・30m) 他

### ■コンプレッサ始動時の注意点

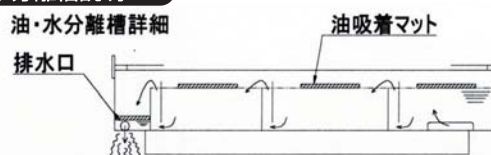
- コンプレッサは、なるべく空気のきれいな場所に、できるだけ水平に置いて下さい。許容傾斜角度は前後・左右とも5°までです。
- オイルチャンバの下部にあるドレンコックを開いて水分を排出して下さい。
- エンジンオイル、コンプレッサオイル、冷却水、燃料を確認して下さい。

## 油・水分離槽付オイルガードシリーズ



発電機・コンプレッサなど  
スペースに収まればなんでも搭載OK!

### 油・水分離槽説明



- フォークリフトでもクレーンでも運搬可能
- トラック運搬時の荷締め用フック標準装備
- 水抜き用ドレン標準装備
- 交換可能な油吸着マット
- 保管時省スペースな段積み可能

### ■油・水分離槽付オイルガードシリーズ

名称	タイプ(S)	タイプ(M)	タイプ(L)
外観寸法	1880×1080×325	2680×1260×275	4450×1900×350
重量	125kg	150kg	310kg
保管時姿	段積み式	段積み式	段積み式
容量	0.47m <sup>3</sup>	0.62m <sup>3</sup>	1.55m <sup>3</sup>

# エアツール関連

## エアチッパ ピックハンマ コンクリートブレーカ パイルドライバ ルートハンマ 削岩機 ノイズサイレンサー



エアミニチッパ AA-0B

エアチッパ AA-3B

ピックハンマ TCA-7

コンクリートブレーカ TCB-130B

ノイズサイレンサー TCB200用

コンクリートブレーカ TCB-200

使用済み圧縮空気膨張室

圧縮空気通過部分吸音フォーム

使用済み空気排気口

ノイズサイレンサー TCB200用装着

単管パイプ打込用キャップ TCB200用

防音カバー TCB200用 TCB300用



コンクリートブレーカ TCB-300



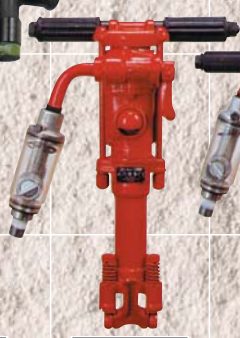
コンクリートブレーカ TCB-160AVS



パイルドライバ TPB-90P



ルートハンマ TH5-S



削岩機 TJ-15



削岩機 TJ-20SBS



2又ジョイント (手元ホース付)

防振型  
静音型

トレンチ (I型・II型兼用) 打込用キャップ TPB-90P用

城東オリジナル

## ニードルスケーラ ケレンハンマ



ニードルスケーラ N-200



ニードルスケーラ TNS-200



ケレンハンマ TFC-257K-800

ケレンハンマ TFC-257K-1300



専用チゼル

## エアカッタ エアインパクトレンチ 3/4"



エアカッタ TAG-900G



エアインパクトレンチ3/4" MI-20PG

## エア杭打機



DPD-40X

DPD-80X

DPD-120X

## アタッチメント (オプション)



〔単管パイプ打込用〕 スチールキャップ DPD-40X専用

〔ガードレール打込用〕 スチールキャップ DPD-80X・120X専用

〔簡易矢板用〕 ガイドチャック DPD-80X・120X専用

〔H鋼打込用〕 スチールキャップ DPD-80X専用

## スチール&チゼル

品名	シャンクスタイル	シャンクサイズ		全長 (L) mm	カッタバット寸法 (W) mm	適用機種
		D mm	ℓ mm			
〔エアチッパ用小型スチール〕	丸	15φ	52	220	—	AA-0B
		17.45φ	60	250, 300, 350	—	AA-3B
〔エアチッパ用アスファルトカッタ〕	丸	15φ	52	220	50	AA-0B
		17.45φ	60	300	40, 60	AA-3B
〔ピックハンマ用スチール〕	丸	26φ	80	400, 450, 600	—	TCA-7 TCB-130B
		26φ	80	450	75	TCA-7 TCB-130B用はスプリング無し
〔ブレーカ用チゼル〕	丸	30φ	88	400, 450, 600	—	TCB-200・TCB-160AVS
		35φ	88	465, 600	—	TCB-300
〔ブレーカ用アスファルトカッタ〕	丸	30φ	88	400, 450	75	TCB-200・TCB-160AVS
		35φ	88	465	75	TCB-300
〔ブレーカ用セリ矢〕 (タガネ・羽根)	丸	30φ	88	タガネ370 羽根 260	—	TCB-200・TCB-160AVS
		35φ	88	タガネ370 羽根 260	—	TCB-300
〔エアチッパ用ピシヤン〕 ピシヤンセット	丸					AA-3B
シャンクチゼル						

■エアチップ・ピックハンマ・コンクリートブレーカ・パイルドライバ・ルートハンマ・削岩機

型 式	機械重量 (kg)	ピストン径 (mm)	ストローク (mm)	全長 (mm)	打撃数 (b.p.m)	シャंकサイズ (rpm)	空気消費量 (ml/min)	エアインレット (PT)	ホース内径 (mm) (in)	備 考
AA-0B	2.7	20	50	254	3600	15φ・12.7H×52ℓ	0.35	3/8	12.7 (1/2)	
AA-3B	5.9	28	79	330	2400	17.45φ14.75H×60ℓ	0.5	3/8	12.7 (1/2)	
TCA-7	7.2	35	120	465	1250	26φ×80ℓ	1	3/4	19 (3/4)	
TCB-130B	15	35	130	490	1400	26φ×80ℓ	1.05	1	19 (3/4)	
TCB-200	21.2	40	166	556	1050	30φ×88ℓ	1.5	1	19 (3/4)	
TCB-300	30	45	180	610	950	35φ×88ℓ	1.6	1	19 (3/4)	
TCB-160AVS	17	40	166	572	1050	30φ×88ℓ	1.4	1	19 (3/4)	(防振・静音型)
TPB-90P	56.6	66.67	152	763	1250	—	2.2	3/4	19 (3/4)	
TH5-S	5.8	38×22	31	425	3400	—	0.85	3/8	12.7 (1/2)	
TJ-15	14	54	45	468	2450	—	1.6	3/4	19 (3/4)	
TJ-20SBS	18	68	49	585	2400	—	2.5	3/4	19 (3/4)	

■ニードルスケーラ・ケレンハンマ

型 式	機械重量 (kg)	ピストン径 (mm)	針ストローク (mm)	全長 (mm)	打撃数 (b.p.m)	空気消費量 (ml/min)	エアインレット (PT)	ホース内径 (mm) (in)	備 考
N-200	1.12	20	10	225	12000	0.25	1/4	6 (1/4)	
TNS-200	2.4	20	12	345	4000	0.28	1/4	6 (1/4)	
TFC-257K-800	3.5	—	—	800	3200	0.42	3/8	12.7 (1/2)	
TFC-257K-1300	5	—	—	1300	3200	0.42	3/8	12.7 (1/2)	

■エアカッター

型 式	機械重量 (kg)	ダイヤモンド刃寸法 (外径×厚さ×穴径)	最高周速度 (m/min)	無負荷回転数 (rpm)	全長 (mm)	空気消費量 (ml/min)	エアインレット (PT)	ホース内径 (mm) (in)	備 考
TAG-900G	3.4	230×6×22	4800	6500	274	0.8~1.0	3/8	12.7	

■エアインパクトレンチ 3/4"

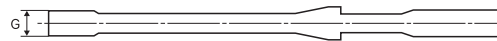
型 式	機械重量 (kg)	差込角 in (mm)	能力 (ボルト径) (mm)	最大トルク (N・m)	全長 (mm)	空気消費量 (ml/min)	エアインレット (PT)	ホース内径 (mm) (in)	備 考
MI-20PG	3.9	3/4 (19.0)	22	980	220	0.7~1.1	3/8	9.5 (3/8)	

■エア杭打機

型 式	機械重量 (kg)	打ち込み能力 (松杭丸太)	適合コンプレッサ	打撃力 (エア0.54MPa)	備 考
DPD-40X	40	φ14cm×2m	25HP以上	313J	
DPD-80X	80	φ17cm×4m	35HP以上	735J	
DPD-120X	120	φ17cm×5m	50HP以上	1150J	

ルートハンマ用工具

【インサートビット (ルートハンマ用) G:12~22mm】



インサートビットは、ビット径12~22mmまで、全長は250mmから各種あります。

【インサートビット寸法表 (mm)】

ビット径	12	13	14	14.5	15	16	17.5	18
全長	350	250	350	230	250	300	250	300
有効長	200	120	220	100	120	170	120	150

ビット径	19	20	21.5	22
全長	300	400	500	600
有効長	170	270	370	470

ビット&ロッド

【削岩機用テーパーロッド】



〈シャंक寸法: ℓ (mm)〉83 (S)、108 (L) 〈全長: L (mm)〉600、900、1000、1200、1500、1800、2000、2100、2200、2400、2500、2700、3000、3500、4000、4500、5000  
 〈H (mm)〉7/8"…22

【削岩機用テーパーカービット】

	7/8" (22mm) 用
	28・30・32・34・36・38・40・42・44

【削岩機用テーパークロスビット】

	7/8" (22mm) 用
	28・30・32・34・36・38・40・42・44・50・55・60・65

【削岩機用親子ビット】



〈G寸法 (mm)〉70、80、90、100、120、130、150 ※130、150は別売専用ロッド使用。

## ～コンプレッサの適正機種を選び方～

通常、コンプレッサは馬力と呼ばれています。

吐出圧力7kg/cm<sup>2</sup>で、1.0m<sup>3</sup>/min吐出するのに、10馬力必要です。

例えば「20馬力のコンプレッサ」は、2.0m<sup>3</sup>/minの吐出量があるコンプレッサのことです。

### 機種選定

#### ①使用機器に必要な空気量を算出します。

$$\text{必要空気量 [m}^3\text{/min]} = \text{使用機器の空気消費量 [m}^3\text{/min]} \times 1.2$$

※1.2:エア洩れや損失を考えて、一般に20%程度多く算出します。

同時使用する空気工具の必要空気量の総和により大きな空気吐出量のコンプレッサをして選定ください。

#### ②ホース先端での圧力を確認します。

ホースの径、長さより、ホースでの圧力損失(表1)を吐出圧力(7kg/cm<sup>2</sup>)から差し引き、5kg/cm<sup>2</sup>以上であることを確認します。

空気工具は、通常5～7kg/cm<sup>2</sup>の範囲で作動するように設計製作されている為、5kg/cm<sup>2</sup>以下にならないようにしてください。

#### ■(表1)ホースにおける圧力損失表 吐出空気圧:7kg/cm<sup>2</sup>

下の表は標準のゴムホースを直線に伸ばした状態の圧力損失を表しています。

したがって、曲がりくねったもの、継ぎ手の多いもの、内側に傷のあるものは圧力損失が大きくなりますので注意してください。

例えば、負荷の消費空気量が3.0m<sup>3</sup>/min、ホースを50m-3/4インチとした場合、

表1より圧力損失は、1.17kgf/cm<sup>2</sup>となります。

したがって、末端圧力は7.0-1.17=5.83(kgf/cm<sup>2</sup>)と計算されます。

(表1) (kg/cm<sup>2</sup>)

ホース径 (インチ)	ホース長さ (m)	ホース末端における消費空気量 (m <sup>3</sup> /min)											
		0.67	1.00	1.33	1.67	2.00	2.33	2.67	3.00	3.33	3.67	4.00	
1/2	50	0.27	0.85	1.67	2.93	4.67	6.87						
	100	0.53	1.67	3.33	5.87								
	200	1.07	3.33	3.67									
3/4	50	0.07	0.10	0.20	0.37	0.47	0.70	0.90	1.17	1.47	1.80	2.27	
	100	0.13	0.20	0.40	0.73	0.93	1.40	1.80	2.33	2.93	3.60	4.53	
	200	0.27	0.40	0.80	1.46	1.87	2.80	3.60	4.67	5.87			
1	50		0.03	0.07	0.10	0.13	0.17	0.20	0.27	0.33	0.40	0.60	
	100		0.07	0.13	0.20	0.27	0.43	0.40	0.53	0.67	0.80	1.20	
	200		0.13	0.27	0.40	0.53	0.67	0.80	1.03	1.33	0.16	2.40	
1・1/4	50					0.03	0.03	0.07	0.07	0.10	0.13	0.13	
	100					0.07	0.07	0.13	0.13	0.20	0.27	0.27	
	200					0.13	0.13	0.27	0.27	0.40	0.53	0.53	
1・1/2	50										0.03	0.03	
	100										0.07	0.07	
	200										0.13	0.13	

## ～コンプレッサの適正機種を選び方及びエアツールの正しい取扱い方法～

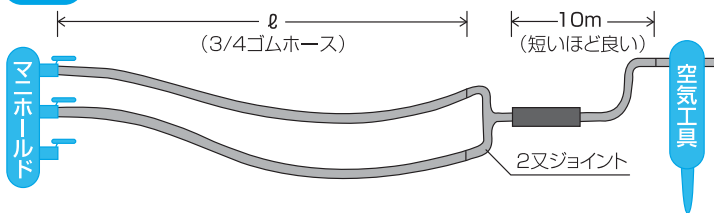
### 現場からコンプレッサを遠くにしか設置できない場合

一般にハンドブレーカ、ピックハンマなどの削岩機を使用する場合のホースは、3/4" (φ19mm) が普通です。コンプレッサを遠くにしか設置できず長いゴムホースで配管せざるを得ない場合、ゴムホースは鉄管に比較して非常に圧力損失が大きくなり、そのため空気工具によっては、使用できなくなることがあります。その場合は次の方法を検討してください。

#### 改善方法

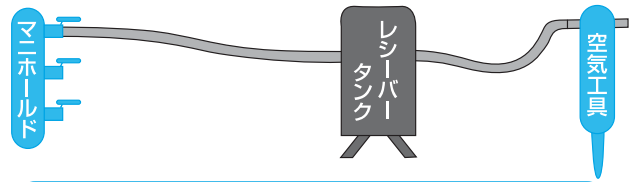
- (1) ゴムホースを1" (φ25mm) または2" (φ50mm) とする。
- (2) 3/4" (φ19mm) ホースをダブルに使用する。(図1)
- (3) 中間にレシーバータンクを置く。(図2)

図1



※1本での使用長さより2本を使用の場合は、その1.8倍速い所で使用可能である。

図2



注) ホースを長くすると、水分及び油が多く発生するので注意が必要です。

### ■ 空気工具マッチング表 (参考)

コンプレッサ	機種	DIS-55SB	DIS-70SB	DIS-90SB	DIS-130SB	DIS-180SB2	DIS-275SB2	DIS-390ES	DIS-685ESS
	空気吐出量 (m <sup>3</sup> /min)		1.6	2.0	2.5	3.7	5.1	7.8	11.0
サービスコック数 (サイズ×個)		20A×1 カブラ15A×1	20A×2	20A×2	20A×3	20A×3	20A×4	20A×3 50A×1 カブラ15A×1	20A×3 50A×1
空気工具	空気消費量 (m <sup>3</sup> /min)	使用可能台数 (台)							
ピックハンマ	0.7	2	2	3	5	7	10	15	—
	0.9~1.2	1	1~2	2	3~4	4~5	6~8	9~12	16~21
エアーチップ	0.33	4	6	7	10	15	—	—	—
	0.5	3	4	5	7	10	15	—	—
ブレーカ	1.0~1.2	1	1~2	2	3	4~5	6~7	9~11	16~19
	1.3~1.5	1	1	1	2~3	3~4	5~6	7~8	12~14
	1.5~2.5	0	1	1	1~2	2~3	3~5	4~7	7~12
削岩機	2.5~2.9	0	0	0	1	1~2	2~3	3~4	6~7

※使用台数は、空気工具の新・旧及びエアホースの長・短によって異なりますのでご注意ください。

## ～エア工具の正しい取扱い方法～



注意

- **使用空気圧力の確認**  
使用空気圧力の範囲は4~6kgf/cm<sup>2</sup>です。
- **給油について**  
作業始めには、必ず約3ccの油を最低1日2回(朝・昼)エアホース取付け口から入れてください。
- **本機にエアホースを接続**  
エアホースを本機に接続する前に、必ずドレンやゴミがでなくなるまでブローを行ってください。エアホース接続部のゴミなどは必ず取り除いてから接続してください。
- **同じ箇所への連続打撃はしない!**
- **チゼルをこじらせない。**
- **水中作業禁止。**
- **押付け方向は本機と打撃対象物は垂直にする。**

### ● チゼルの挿入(交換)方法例

